

地 域 と 森 林 官

荘川営林署 白川森林事務所 森林官 日下部 道 人
新湊森林事務所 森林官 加 藤 彰 人

1 はじめに

国有林野事業を進めるにあたり、地域との直接の窓口は、森林事務所です。当森林事務所において日常の業務を進める中で、地域の人達に国有林を理解していただくため、独自に各種行事・イベントに参加し、地域白川村並びに官公庁・公共機関・土木建築業界との連携強化を深めることに取り組んでいますので、その概要と成果を報告します。

2 白川村の概要

白川村は岐阜県の北西部に位置し、庄川が南から北へ流れ富山県を経て日本海へ注いでいます。庄川に沿って国道156号線が走り、沿線に16集落が点在しています。

標高は347mの小白川地区から白山頂上の2,702mまでとなっています。

気候は飛騨寒地多雨型で、冬期は年平均2mの積雪が約5ヶ月間あり、特別豪雪地帯に指定されています。

昭和56年の豪雪時の積雪は4m50cmでした。近年は平成3年が3m10cm、平成6年は2m17cmの積雪がありました。

村の面積は35,655haで岐阜県下の市町村の中で第3位の広さがあり、その内山林の面積が95%を占めています。

人口は、平成6年10月1日現在、541世帯1,932人です。

村は、世界文化遺産の候補に上げられている合掌造りの集落で有名な、荻町地区を中心とし、周囲の豊かな自然と共存し、農林業の振興とともに観光村としても発展しつつあります。

(1) 村の主な観光行事

合掌集落ライトアップ	白川郷かってこ祭	合掌屋根ふき替え
白川郷田植え祭	白山山開き	どぶろく祭
合掌集落の一斉放水 等		

(2) 村の主な観光施設

旧遠山家民族館（国重文）	御母衣ダム	合掌造り民家園
--------------	-------	---------

ふるさと体験館 どぶろく祭の館 白弓スキー場 等

(3) 国有林内にある観光施設

大白川野営場 白水の滝 大白川露天風呂
白山スーパー林道 白山国立公園 天生峠 等

3 森林事務所の概要

当森林事務所は平成6年3月31日に平瀬森林事務所を鳩ヶ谷森林事務所に統合し、白川森林事務所となり、白川村鳩ヶ谷にあります。

国有林11団地、18,541ha・官行造林地1団地、92haの計18,633haを管理しています。

国有林は、白山国立公園・白山白川自然休養林・白山森林生態系保護地域などに指定されており、国土保全林・自然維持林・森林空間利用林としてのウエイトが大変大きく占めています。

4 白川村と森林事務所の係わり

村内の官公庁は学校・郵便局・駐在所があります。また、役場内には農業改良普及員がおり、それぞれ地域住民との係わりを持っています。

森林事務所と白川村の係わりにおいて一番大きな特徴は、村の面積のうち国有林面積が52%を占めていることです。

村の観光事業等を進めるにあたっては、国有林を含む森林等の自然資源をいかに有効活用するかにかかっているとんでも過言ではありません。

今後、東海北陸自動車道など道路網の整備により、観光客の増加が期待されており、国有林を含む森林等の自然資源の有効活用について森林事務所に大変多くの協力の要請があります。

(1) 各種行事・イベントへの参加

平成6年の各種行事・イベント・会合等の主なものは次のとおりです。

1/6 白川村消防出初め式	6/5 白山スーパー林道開通式
1/10 白川村新年祝賀会	6/16 白水避難小屋開設
1/14 白川村建設懇話会	6/20 白山山開き
1/17 白山スーパー林道 打ち合わせ	7/20 大白川野営場開き
4/23 鳩谷下組花見	7/21 森林教室
4/25 白山スーパー林道 打ち合わせ	8/31 大白川野営場閉鎖
5/9 高山土木事務所 立ち会い	9/19 高山土木事務所 打ち合わせ
5/24 白川保育園施工式	9/25～26 平瀬どぶろく祭
5/25 白山国立公園岐阜県協会総会	9/26 平瀬八幡神社祭礼

9/30 白川村しゃくなげ荘竣工式	10/14～15 荻町どぶろく祭
10/15 白川八幡神社祭礼	10/26 白水避難小屋閉鎖
10/16～17 鳩谷どぶろく祭	11/10 白山スーパー林道閉鎖
10/17 鳩谷八山神社祭礼	11/28 平瀬温泉祭
10/18～19 飯島どぶろく祭	12/17 白弓スキー場開き
10/21 飛驒狩猟会 白川支部総会	

主な行事・イベント等は25回あり、会合・打ち合わせ・立ち会いを合わせると60回以上になります。

白川村主催行事には、森林官として必ず出席するように努めています。

(2) 森林教室

白川村には、白川小学校と平瀬小学校の2校があります。

夏休みには両校の5～6年生は、大白川国有林内の大白川野営場で森林体験学習としてキャンプを実施しています。

森林事務所では、その体験学習に合わせ森林の役割・国有林のPRの為、2時間程度の森林教室を実施しています。平成6年度は7月21日に平瀬小学校5～6年生、児童10名、先生2名、随行者1名を対象に実施しました。

(3) 公共機関との会合等

公共機関との会合等については、白山スーパー林道、国道360号線・156号線、県道白山公園線が国有林内を通過しており、それらの改良工事等が毎年実施されています。

工事を円滑に進めるにあたり、岐阜県林業公社・高山土木事務所との事前の会合・打ち合わせ、あるいは現場立ち会いを行っています。

工事が実行されることにより、結果的に地域の振興に大きく寄与することとなり、また、地元住民はもとより観光客の交通安全にもつながります。

(4) 土木建設業界との立ち会い等

工事施工土木建設業者との立ち会いは管理業務であり、国有地の漫用の防止はもとより、白山国立公園・保安林等の法的制限を受けた場所での円滑な工事実行に対応するために、連携の強化を図っています。

5 成果・まとめ

日常の業務を進めるにあたって、どの職場でも人間関係は非常に大切です。部内だけの仕事の

外に對外関係の多い現場では、計画的に円滑に仕事を進めていくと共に、地域にとけ込むことも大切です。

地元のソフトボールチームや野球チームに参加したり、祭に出席することにより、仕事の関係者以外の多くの人達とも知り合うことが出来ました。そうした人達に国有林の理解を深めていただくと共に、逆にいろいろな情報を得ることが出来ます。

村や仕事関係者との会合は、国有林に対する思いや意見等を聞くことが出来る絶好の機会であり、業務に生かす事が出来ます。

歴代の森林官のご努力により、役場をはじめ、地域住民の方々との友好的な関係を作っていただきました。

今後も、今まで培われてきた地元との関係をより進展させるように努力していきたいと思えます。